

施設評価シート (保育園・調理場)

012

(平成20年度事業)

施設名	備前市立西鶴山保育園	問合先	担当課(室)	民生部こども課
			職・氏名	こども福祉係長 藤田 政宣
所在地	備前市畠田20番地2		電話	0869-64-1825
			所属長職・氏名	課長 谷口 富祥

根拠法令等	名称	児童福祉法他				
総合計画上の位置付け	基本目標	02	健康でやさしさあふれるまちづくり	基本施策	01	やさしさあふれるまちづくり
	施策	01	子育て支援	事務事業名	02	公立保育園管理運営事業

対象	(この施設運営によりサービスを受けるのは誰か?) 就学前の乳幼児(及び保護者)		
目的・意図する成果	(この施設運営によってどのような状態を目指しているのか?) 生涯にわたる人間形成の基礎が培われる乳幼児期の子どもを、就労等により家庭で保育できない保護者に代わって保育し、健康で豊かで人間性を持った子どもの育成に寄与する。 入園希望者に対し待機児童数を無くすることで事業目的を達成させる。また、充足率が上昇することによって、単位当たりコストが下降し効率化が図れる。		
施設内容	施設内容	規模	建設年月
	園舎	鉄筋コンクリート造 平屋建	平成7年3月
規模	保育室	137.9㎡ 4室	
	遊戯室	108.2㎡	
建設年月	事務室	28.0㎡	
	その他	182.9㎡	
管理運営方法	<input checked="" type="radio"/> 一部委託 (一部委託の内容) <input type="radio"/> すべて直営 警備		

経費	年度	平成18年度実績		平成19年度実績		平成20年度実績		単位
		人件費	正規職員	臨時職員	人件費	正規職員	臨時職員	
費	維持補修費		161	81	125	千円		
	物件費		6,550	5,492	6,721	千円		
	その他経費		220	224	232	千円		
	合計		44,013	39,960	50,999	千円		
	財源	保育料・使用料・授業料・給等		12,409	10,896	12,391	千円	
	一般財源		31,604	29,064	38,608	千円		
	園児数		48	39	46	人		
	1人当たりコスト(一般財源)		658,417	745,231	839,304	円		

施設の効率性	施設の規模は適正か?(園児数等の観点から)		
	<input type="radio"/> 適正である	判断理由	園児数が減少し、余剰スペースがある。
	<input checked="" type="radio"/> 適正でない		
	廃止・近隣施設との統合について		
	<input checked="" type="radio"/> 検討する必要がある	判断理由	既存施設に対して適正な規模の園児数を確保するため、近隣施設と統合し、幼保一体型施設として運営することが望ましい。
	<input type="radio"/> 検討する必要はない		
率性	受益者負担は適正か?(国等の基準、近隣団体に比べてどうか)		
	<input type="radio"/> 適正である	判断理由	国徴収基準との比較では約75%程度に止まっているが、近隣団体に比較して高い水準にあることや日生・吉永幼稚園での保育に欠ける子の預かり保育事業が合併後も未調整であることなどから見直しの時期を考慮する必要がある。
	<input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある		
	<input type="radio"/> 受益者負担は求められない		
管理運営に係るコストを削減する余地はあるか?			
<input checked="" type="radio"/> 削減の余地はある	判断理由	職員配置数、保育単価など国基準に基づくものは削減できないが、統廃合を行い、人員配置を効率化することによって、園児1人当たりの単価コストは削減可能である。	
<input type="radio"/> 削減の余地はほとんどない			

園児数の推移	4月1日現在 (単位:人)									
	年度	H18	H19	H20	H21	H22(見込)	H23(見込)	H24(見込)	H25(見込)	H26(見込)
	(0歳児)	0	0	1	1	1	0	0	0	0
	(1歳児)	5	1	8	4	4	4	3	3	3
	(2歳児)	6	3	2	11	11	7	7	7	6
	(3歳児)	10	7	9	9	9	18	12	12	11
	(4歳児)	13	14	11	12	12	9	18	12	12
	(5歳児)	14	14	15	11	11	11	8	14	11
	計	48	39	46	48	48	49	48	48	43

平成21年度の状況及び管理運営の改善案	定員75人に対して、4月1日の園児数は48人で対前年度2人増となっている。職員配置は、園長、主任、正規職員5人(うち育休1人)、臨時職員5人で実働人員は前年度と同じである。
---------------------	--

施設修繕・大規模改修費用(今後5年間:平成22年度から平成26年度)					
毎年経常的に必要な修繕費	内容	金額(千円)	今後5年間に必要となる大規模改修費	内容	金額(千円)
	砂場川砂・園庭真砂土搬入	6			

判定	<input checked="" type="checkbox"/> 統廃合を検討する <input type="checkbox"/> 指定管理者制度の導入が可能 <input type="checkbox"/> 全面委託が可能 <input type="checkbox"/> 事務等一部委託が可能 <input type="checkbox"/> 現在の管理運営形態が望ましい	判定理由	西鶴山地区には幼稚園がないため、現西鶴山保育園をそのまま利用し、これに幼稚園機能を加えた保育所型認定こども園として、保育に欠ける子は長時間保育、保育に欠けない子は短時間保育による就学前教育が受けられるよう運営形態を変更することが望ましい。
----	--	------	---